

2024
実用英語検定試験対策の決定版!!

英検対策

3級/準2級/2級
級別対策コース

2023年度 大阪府公立入試における英語資格の活用状況

	TOEFL iBT	IELTS	英検	読み替え率	最低保証点数 (一般選抜90点満点)	年	英語 活用者数	到達者数 の割合
①	60~120点	6.0~9.0	準1級・1級	100%	90点/90点	2023	3899	30.1%
②	50~59点	5.5	—	90%	81点/90点	2022	3491	37.2%
③	40~49点	5	2級	80%	72点/90点	2021	2290	14.8%

大学入試改革を受け、大阪の公立高校入試の問題でも、従来の「読む」重視の問題から、「聞く・書く」重視の問題へと変わり、C問題は問題文も含めて、全文が英語となりました。また、4技能の1つである「話す」も評価するために、外部検定（TOEFL iBT、IELTS 及び英検）のスコアを活用し、スコアに応じて入試の点数にしています。換算した点数と英語の学力検査の点数を比較し、高い方の点数をその受験生の英語の学力検査の成績にします。

英語資格活用者の数は年々増加しており、2023年度選抜では、大阪府全体で前年度408名増の**3,491名**でした。そのうち最低保障する点数以上の得点に到達した人数は1,205人の30.1%とやや易化が続いています。ただ**文理学科設置校**では、**2,851名**（昨年2,542名）が英語資格を活用しています。文理学科またはC問題受験生にとっては英検2級取得はマストとなっています。

○英語資格活用

北野高校 = 志願者 452名中 401名 89%
天王寺高校 = 志願者 420名中 339名 81%



英検対策 コース

月4回

中1~高3

9,900円

※一般生は指導関連費1,650円要

※一般生は準2・2級の受講はアカウント料3,300円別途要

- いつからでも始められます
- 検定前1~2ヶ月の短期受講もできます

(例)

英検3級
学習内容

<p>★Check 英検で出題される文法事項の確認</p> <p>★Training Checkに対応した問題演習。英検と同じ出題形式</p>	<p>比較 不定詞①・動名詞 不定詞② 文構造(文型) 受け身(受動態) 現在完了形 分詞・関係代名詞 間接疑問文・付加疑問文</p>
<p>★Expression 英検で出題される表現を学習</p>	<p>依頼する、許可を求める 勧誘・提案する、申し出をする 賛成する、励ます、謝るなど 体調・トラブルについて尋ねるなど 電話、道案内 買い物、注文、食事 重要熟語</p>



★出題形式別 予想問題
筆記1 単語・熟語・文法
筆記2 会話文
筆記3A 長文読解(揭示)
筆記3B 長文読解(手紙文・Eメール)
筆記3C 長文読解(説明文)
筆記4 英作文
リスニング①
リスニング②
リスニング③
模擬テスト

Checkの基本文、Expressionの基本表現の英文音声や、リスニング問題の放送文も聞くことができます。

受講料: 80分×月4回 9,900円 (一般生は指導関連費1,650円要・2級準2級はアカウント料3,300円要)

2級(80分 20回)	準2級(80分 15回)	3級(80分 15回)
教材費 2,860円	教材費 2,750円	教材費 2,640円

※表示価格は税込

※上記指導回数は目安です。個人により進度に違いが出ることがあります。

※英語の学習経験のない方が、英検対策コースのみ受講することはできません。